

第2次赤磐市総合計画素案の構成

総合計画

総合計画冊子

| 序論 | まちづくりの理念 | | | 基本構想 | | 基本計画(施策展開の方向性) | | |
|-------------------|--------------------------|----------------------------------|---------|-----------------------------------|------------------------------|---|--|---|
| | 基本理念 | 将来の赤磐市の姿 | 将来人口の目標 | | | | | |
| 総合計画の概要、現状分析、課題抽出 | 「つながり」「うるおい」「にぎわい」「あんしん」 | 人「いきいき」まち「きらり」活力ある、住みよい、住みたい、赤磐市 | 42,000人 | 重点戦略Ⅰ が経済・産業に活力があり、ひとが集まるまちを創る | 企業誘致による安定的で良質な雇用創出プログラム | ① 企業ニーズを踏まえた新たな用地確保 | ② 多様なライフスタイルに対応した雇用の場の確保及び新規立地企業への雇用の支援 | ③ 地域の若者の定着、UIターンによる人材の確保が図れる企業の誘致 |
| | | | | | 商工業・観光振興による賑わいと活力創出プログラム | ① 交流・連携等による地域産業の再生(生産性向上、高付加価値化等)、地域イノベーションの創出促進 | ② 農、食、自然、歴史・文化、スポーツ等、点在する観光資源の最適化による周遊できる観光ルートの形成と受け入れ環境の整備促進・情報発信 | ③ 創業と継続のための包括的な支援 |
| | | | | | 強い農業の確立プログラム | ① 優れた経営感覚を備えた地域農業リーダーや新たな担い手の確保・育成の推進 | ② 農産物の高付加価値化、地域ブランド化の推進による生産者の所得向上 | ③ 地域で農産品の生産から加工・流通までを行う6次産業化の推進 |
| | | | | 重点戦略Ⅱ 安心して子育てができるまちを創る | 安心して家庭を築ける環境創出プログラム | ① 良質な雇用の創出による子育て世代の経済的安定 | ② 結婚に結びつく出会いの支援 | ③ 多様化する生活様式と住宅ニーズに対応した居住環境の充実 |
| | | | | | 安心して出産・子育てができる環境創出プログラム | ① 妊娠、出産、子どものけが・病気、育児不安等に関する相談体制の充実と情報提供の推進による安心して子育てができる環境の整備促進 | ② 多様な保育ニーズに対応できる子育て支援サービスの充実 | ③ 地域の周産期医療、小児救急医療体制の維持 |
| | | | | | 子どもが健やかに育つ教育環境創出プログラム | ① 学習意欲の向上と発達段階に応じた確かな学力の向上・定着が図れる教育環境整備の推進 | ② 豊かな心の育成とふれあいのある学校・幼稚園教育の推進・充実による心身ともに健康な幼児、児童、生徒の育成 | ③ 家庭教育における教育機能の充実 |
| | | | | 重点戦略Ⅲ 活性化しているまちにより地域が | 移住・定住が進むまち創出プログラム | ① 赤磐市の魅力の積極的な情報発信 | ② 雇用や暮らしの情報提供体制・相談体制等、移住をサポートする体制の充実 | ③ 交通利便性やキャパシティ等、大型住宅団地の優位性を活かした移住・定住の促進 |
| | | | | | 多世代交流と協働による多機能型の小さな拠点創出プログラム | ① 世代、性別、障がいの有無、国籍等に関係なく支えあうことができる地域コミュニティの維持・育成 | ② まちづくりを担う人材の確保・支援 | ③ 市民、NPO、企業、行政等、だれもが連携・協働してまちづくりに参画できる体制の推進 |
| | | | | | 高齢者が生きがいをもち元気に暮らせる地域創出プログラム | ① 就労、学習活動、スポーツ活動、地域活動等の社会参加促進と次世代への知識・技能の継承推進 | ② 心と体の健康増進による生涯を通して健やかに暮らせる生活の質の向上 | ③ 健康時から終末期まで可能な限り住み慣れた地域で暮らしていける、地域での支えあいによる包括的なケア体制の充実 |

【まちの形成(土地利用・まちづくり構想)】
「地域性を活かしたまちづくり」と「地域での支えあい、地域同士の連携」による地域及び赤磐市全体の活性化

実施計画